

主要事業等一覧表

(単位:千円)

No.	主要事業名	事業内容	総事業費	備考
1	児童館設置事業	現在の児童館では手狭であり、放課後児童保育専用の施設もないため、児童館を建設する。	200,000	
2	さいはく公民館改修工事	生涯学習センターとして整備を行う	90,000	
3	西伯給食センター改築工事	老朽化した、現西伯給食センターを改築する。	342,000	合併特例債対象事業
4	会見小学校 プール改修工事	鳥取県西部地震による傾き、漏水があり、新設が困難なため、現プールにステンレス製カマを設置する	45,000	
5	文化センター建設事業	H8年に文教施設設置検討委員会から答申を受けたものを延期したものであり、現在町域にないホール等を建設する	49,143	合併特例債対象事業
6	町民体育館進入路整備事業	進入路が狭く、すれ違いが困難なため、駐車場整備と併せて進入路の改修を行う	10,000	
7	東長田運動公園整備事業	面積、進入路が狭いため、拡張を行う	20,000	
8	カントリーパーク拡張事業	野球場のラバーフェンス設置、多目的グラウンド整備、駐車場整備を行う	80,000	
9	CATV施設整備事業	新町全域にIT社会に対応した情報通信網の整備を行う。初期段階のサービス内容はCATV配信、音声告知放送、インターネットサービス、IP電話サービス、証明書発行等を行うKIOSK端末の設置等	441,917	合併特例債対象事業、県支援交付金対象事業
10	緊急地方道路整備事業 町道諸木鶴田線改良(田住～西原)	H16年度で完成する田住・鶴田間に引き続き、残りの県道福頼市山伯耆大山(T)線までの区間を整備する。	500,000	
11	地方特定道路整備事業 (賀祥今長線)	本線は幅員が狭く、見通しの悪い箇所も多くあり、交通事故も増加しているため、拡幅改良等を行う	30,000	
12	地方特定道路整備事業 (大池線)	現在幅員が狭く、車1台がかろうじて通行できる幅員であり、住民の利用者の利便性と防災面など、安全性を確保するため拡幅改良等を行う	32,000	
13	緊急地方道路整備事業 町道天萬寺内線改良	現在幅員が狭く、歩道もないため、保育園への送迎、通勤通学等の支障となっているため、拡幅改良を行う	35,000	
14	辺地対策事業 町道上野線改良	本線は現在幅員が狭く交通が困難であり、消防活動・除雪にも支障がある。通学通勤の利便性の確保及び生活基盤機能の充実を図るため、拡幅整備を行う。	120,000	
15	緊急地方道路整備事業 鶴田池野線改良	本線は池野地内の幅員が狭く、歩道がないため、ダンプ及びゴルフ客等と混合交通となり危険な状態。集落への一般車両の出入りを抑制し、通学等の安全の確保のため、池野地内を迂回する道路を整備する。	350,000	
16	町道倭小西線改良	工業団地および住宅団地の侵入路を拡幅改良を行い、改善を図る。	80,000	
17	町営住宅改良事業	町営住宅を計画的に改修等を行い、住環境の改善を図る。	473,710	
18	鶴田残土処分場跡地整備事業	鶴田建設残土処分場跡地の有効利用	40,000	
19	上水道集中監視システム	現在施設は巡回確認を行い、異常時の対応は各施設に向き異常箇所を確認してからの対応している。パソコンによる集中監視システム導入により、緊急時に早期対応し、水道水の安定供給を図る	30,000	
20	水道事業統合	合併後の水需要増加を見込み、新水源池または新配水池を整備し、安定供給を図る	190,000	合併特例債対象事業
21	水道事業統合(連絡管布設工事)	会見・西伯の配管を接続することにより、水道水の緊急時の対応並びに安定供給を図る。	110,000	合併特例債対象事業
22	会見簡易水道施設整備事業	使用水量の増大、漏水事故、災害時に対し、緊急水量を確保し、給水安定性強化を図るため、新水源の開発、送配水管の増設・布設替、配水池の増設、中央監視システムの更新を行う	511,660	
23	会見町簡易水道施設整備事業	石綿管はアスベストにより身体に害があるといわれ、また、破損による断水がたびたび起きるため、更新する。	42,000	
24	山田谷地区水道施設改良	山田谷地区の水道施設の老朽により送水・配水管の破損による断水がおきているため、配管の布設替えを行う。今後の下水水酸化による水需要の増加に備え、配水池の整備も行う	205,050	
25	防火水槽整備事業	消防水利確保のため、自然水利等の利用が困難な地域に毎年、1基防火水槽を設置する。	52,126	
26	消防自動車更新事業	耐用年数に達する消防機材の更新(2台:第1分団、第2分団)	36,000	
27	西伯小学校 全面改築事業	築35年となり老朽化が激しく、鳥取県西部地震によりさらに劣化し、学級数・教室数の需要数が増大に、不足が見込まれるため改築を行う	763,000	
28	会見小学校 屋内体育館改築工事	耐震不足であり、面積も狭隘なため、改築を行う	229,090	
29	会見小学校 旧校舎耐震補強大規模改修工事	耐震不足であり、特殊学級を含めた大規模改修を要するため、計画的に改修を行う	100,000	
30	会見第二小学校 屋内体育館改築工事	鳥取県西部地震で被害を受けており、また規模的にも極小なため、全面改修を行う	200,000	
31	南さいはく自然休養村管理センター 緑水園改築事業	施設の老朽化に加え鳥取県西部地震で被災し応急修理はしたが、抜本的な改築が必要である	240,000	
32	南さいはく自然休養村 交流宿泊施設整備事業	都市と農山村の交流宿泊施設として、バンガロー10棟を建設する	50,000	
33	特定環境保全公共下水道事業(阿賀～清水川)	生活環境の改善及び水質汚濁防止を目的とし、都市化の発展を図るため、特定環境公共下水道事業を実施する。	3,353,600	
34	浄化槽市町村整備推進事業	家庭雑排水による水質汚濁を防止し、生活環境の改善推進のため、合併浄化槽の設置推進を図る。	851,851	